

津軽広域連合だより

tsugarukoikirengo

DAYORI

平成24年7月
Vol.38



親子向けヨガ

平成24年4月10日(火)黒石市あけぼの保育園支援センターにおいて、名人・達人バンク登録者の原子エミさん(登録 NO.51/写真右側)を講師に迎え「親子向けヨガ」が行われました。

これは、同支援センターが、親子のふれあいの場を増やす目的で、月ごとにテーマを変え開催する「お楽しみサークル」の一環として開催しているもので、当日は、入園前の親子組と元気いっぱいの4歳児の21名が参加しました。

はじめは、少し緊張した表情の子どもたちでしたが、原子さんの「今日は、みなさんに魔法をかけますよ〜!」のひと言で、興味深そうな表情に変わり、話に聞き入るようになりました。

※ つづきは、第3面をご覧ください。

★名人・達人バンク講師派遣事業

圏域内の小・中・高校、幼稚園、保育園、介護老人福祉施設等で行われる授業や校内活動等で同バンクを利用される際、講師派遣にかかる謝礼(5千円)、交通費(実費相当分)及び傷害保険料を当広域連合が負担します。詳しくは名簿、広域連合ホームページをご覧ください。または当広域連合までお問い合わせください。

ふるさと探訪バスツアー参加者募集中!

※ 詳しくは、第4面をご覧ください。

地域資源特派員事業

本年度のテーマは「あなたのまわりの“季節を感じる”もの」
「まちで見かけた“時代を感じる”もの」

★ 地域資源特派員募集！

あなたも、地域資源特派員に登録して、津軽広域連合圏域（弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村）内の、テーマに合った身近な「なんかいい感じ…」のものを撮影し、レポートにして紹介してみませんか。報告していただいたレポートは、地域資源としてホームページや広報紙に随時掲載いたします。

特派員の登録を希望される方は、津軽広域連合のホームページから申込書をダウンロードして、必要事項を記入のうえ送付してください。ダウンロードができないときは、津軽広域連合にお問い合わせください。

津軽広域連合圏域内に在住、在勤または在学している方であれば誰でも登録できます。

★ 地域資源とは

地域にある特徴的なものは、動物・植物・風景・祭事・食べ物など、何でも地域資源になります。活用次第で地域の魅力を向上させる可能性を秘めています。

（レポートの記載例）

平成24年度「地域資源特派員事業」レポート

- 「あなたのまわりの“季節を感じる”もの」
■ 「まちで見かけた“時代を感じる”もの」

投稿日 平成24年 4月 1日

特派員NO. 〇〇 氏名・ペンネーム 通合 太郎

黒石市のこみせ通りから少し入ったところで、歴史を感じるポンプ車（消防車）に出会いました。現役で活躍するポンプ車の中では、日本最古なんだそうです。



地域資源レポート紹介



桜咲く五能線 観光列車「しらかみ」

H24.4.29 田舎館村 川部
春の「リゾートしらかみ2号（ぶな）」遅い桜の開花。川部駅9時17分発の列車は、川部熊野宮の前を海外や日本全国からの観光客を乗せて、一路日本海へ向け西北方面に快走する。

楽しそうな客の顔、顔、顔

（アートの岩間 / 田舎館村）



水道共用栓

H24.4.12 弘前市茂森町
弘前市上下水道部の玄関横に、戦時中に市内の道路に設定されていた水道共用栓を発見した。同職員によると昭和40年頃まで使用されていたとのこと。合名会社榎田商店（東京）とあり、約59年目の出会いでした。

（やましゅん/弘前市）

津軽広域連合の財政状況

（平成24年3月末現在）

【財産の現在高】

○基金

津軽広域活動推進基金	962,315千円
財産調整基金（総務分）	8,882千円
財産調整基金（介護分）	8,765千円
財産調整基金（障害分）	5,321千円

計 985,283千円

○物品

自動車	1台
介護認定オンラインシステム	1式

【地方債の現在高】 0千円

【一時借入金の現在高】 0千円

○平成24年度歳入歳出予算額 (千円、%)

	科目	予算額	構成比
歳入	分担金及び負担金	152,549	87.4
	財産収入	6,076	3.5
	繰入金	15,802	9.1
	諸収入	90	0.0
	国庫支出金	0	0.0
	計	174,517	100.0
歳出	議会費	1,427	0.8
	総務費	50,475	28.9
	民生費	116,023	66.5
	基金積立金	6,076	3.5
	公債費	66	0.0
	予備費	450	0.3
	計	174,517	100.0
	人件費	153,517	88.0
	物件費	12,463	7.1
	補助費等	1,945	1.1
質別	公債費	66	0.0
	積立金	6,076	3.5
	その他	450	0.3
	計	174,517	100.0

○平成23年度歳入歳出予算執行状況額 (千円、%)

	科目	予算現額	執行済額	執行率
歳入	分担金及び負担金	153,853	153,853	100.0
	財産収入	5,422	5,421	100.0
	繰入金	12,303	12,303	100.0
	諸収入	50	87	174.0
	国庫支出金	1,434	1,434	100.0
	計	173,062	173,098	100.0
歳出	議会費	3,556	2,427	68.3
	総務費	50,140	48,587	96.9
	民生費	111,994	103,531	92.4
	基金積立金	6,856	6,855	100.0
	公債費	66	0	0.0
	予備費	450	0	0.0
	計	173,062	161,400	93.3
	人件費	149,171	141,693	95.0
	物件費	12,951	9,700	74.9
	扶助費	1,495	1,495	100.0
質別	補助費等	2,073	1,657	79.9
	公債費	66	0	0.0
	積立金	6,856	6,855	100.0
	その他	450	0	0.0
	計	173,062	161,400	93.3

介護認定審査会 障害程度区分判定審査会 辞令交付式

4月14日（土）ホテルニューキャッスルにおいて平成24年度津軽広域連合介護認定審査会及び障害程度区分判定審査会の辞令交付式を行いました。

平成24年度は介護認定審査会委員の辞職に伴い、新たに5名の方が委員に加わりました。

式では、新任委員を代表して小山内真知子委員に葛西憲之広域連合長より、辞令が手渡されました。

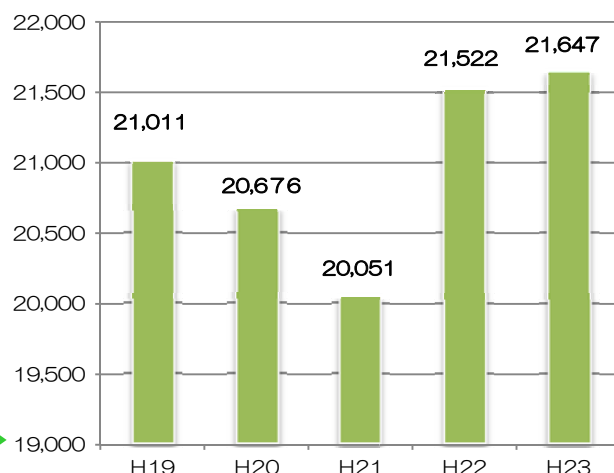


●●●●●● 介護認定審査会及び障害程度区分判定審査会の審査状況 ●●●●●●

○介護認定審査状況（近5年分）

（件）

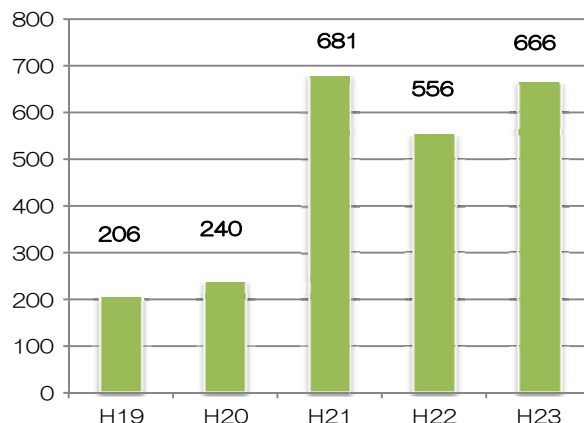
	H19	H20	H21	H22	H23
非該当	137	160	414	124	144
要支援1	2,544	2,514	2,974	2,668	2,808
要支援2	3,689	3,033	2,461	2,491	2,409
要介護1	3,034	2,576	3,513	4,058	4,352
要介護2	4,702	4,864	4,184	4,753	4,644
要介護3	3,135	3,313	2,586	2,971	3,065
要介護4	2,165	2,322	2,148	2,477	2,456
要介護5	1,605	1,894	1,771	1,980	1,769
合 計	21,011	20,676	20,051	21,522	21,647



○障害程度区分判定審査状況（近5年分）

（件）

	H19	H20	H21	H22	H23
非該当	1	1	1	0	1
区分1	8	15	40	44	63
区分2	50	61	171	119	163
区分3	52	72	199	138	184
区分4	49	36	101	107	115
区分5	27	30	81	64	67
区分6	19	25	88	84	73
合 計	206	240	681	556	666



名人・達人バンク「親子向けヨガ」 つづき

最初は、疲れない正座の方法と「朝の呼吸法」でした。少しずつ緊張がほぐれてくると、お父さん座りからのヨガのポーズ、木、犬や猫のポーズなど、次第に難易度は上がっていきましたが、子どもたちはむしろ楽しんでおり、時折できたポーズを誇らしげに原子さんに見せていました。お母さんたちも同様で、難しいポーズに苦戦しながらも、自然に笑みがこぼれていました。



「お父さん座りのポーズ」のひとコマ

最後は、心も体もリラックスした状態で、お腹から声を出すチャクラ・ハミング（発声法）にみんなで挑戦しました。参加したお母さんからは「とても清々しい。楽しい気持ちになる。子どもと一緒にでき、よいリフレッシュができた。」との声が聞かれました。

新議員紹介

新たな津軽広域連合議会議員として板柳町の長内良蔵議員が選出されました。



A コース

白神山地ビジターセンター（西目屋村）

巨大スクリーンでの映像体験は本年4月にリニューアル。さらに見易くなり、迫力満点!



瑞楽園（弘前市）

庭内に残る農家住宅はNHK大河ドラマ「いのち」に使われました。



ふるさとセンター（板柳町）

学んで、遊んで、泊まれるりんごの里を見学。



唐糸御前史跡公園／藤崎城址（藤崎町）

唐糸御前悲恋の伝説にまつわる地や鎌倉・室町時代の津軽の名族安東氏の居城（藤崎城址）をめぐる。



革秀寺（弘前市）

国指定重要文化財の本堂、為信霊屋と蓮などの緑との調和は見事。



B コース

古懸山不動院国上寺（平川市）

江戸時代の津軽領真言五山に数えられる「ねまり不動」は津軽三不動尊の一つ。



茶臼山公園・俳句の小径（大鰐町）

69の句碑が立ち並ぶ俳句の小径を散策します。
※ 坂道を散策します。



津軽伝承工芸館（黒石市）

津軽の伝統工芸、匠の工房のある懐かしい空間。百人足湯もあり。



中世陶芸の郷 津軽烏城焼（黒石市）

多数の貴重な焼き物と「登り窯」を見学。



埋蔵文化財センター／第2田んぼアート（田舎館村）

弥生時代の水田跡や土器などを見学。今年から実施の第2田んぼアートを「弥生の里展望所」から眺める。



ふるさと探訪バスツアー

津軽広域連合では、津軽の魅力を再発見してもらうことを目的に、今年も「ふるさと探訪バスツアー」を開催します。

平成19年度の開始以来、人気の高いツアーですが、今年も2コース設け、両コースあわせて12か所を訪問予定です。ご応募お待ちしております。

○開催日 平成24年8月26日（日曜日）

○集合 午前8時45分 弘前市立観光館バスプール

○時間 午前9時出発 午後4時終了予定

○対象者 弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村に在住の方

○募集人数 「Aコース」「Bコース」各40名（計80名）

※県外から転入された圏域在住の東日本大震災で被災された方のために、各コース10名の優先枠を設定します。

○参加費 1名につき1,000円

※参加料は、当日集合場所にてお支払い願います。

※当日の昼食については、各自でご用意ください。

（昼食会場のレストランも利用できますが混み合

う場合があります。）

○応募方法 ハガキに参加希望のコース、希望する方の住所、氏名、年齢、電話番号を明記のうえ応募ください。

※1枚のハガキにつき2名まで応募できます。

※2名で応募の場合は、代表者の方に○をつけてください。

※被災者優先枠に該当の方は、その旨をハガキにご記入ください。

※応募者多数の場合は抽選としますが、初参加の方を優先します。

○応募締切 平成24年8月8日（水）必着

※結果通知は、応募者または代表者に、後日通知します。

○旅行取扱 弘南観光開発株式会社

○申込み・問い合わせ先

〒036-1393 弘前市大字賀田一丁目1番地1

津軽広域連合「ふるさと探訪バスツアー」係

（電話82-1201）

津軽広域連合は、弘前市・黒石市・平川市・藤崎町・板柳町・大鰐町・田舎館村・西目屋村の8市町村により、要介護認定及び障害程度区分判定審査ほか、各種ソフト事業などの様々な事務事業を共同で実施する 特別地方公共団体です。

（問い合わせ）0172-82-1201

〒036-1393

青森県弘前市大字賀田一丁目1番地1

詳しくはwebで

津軽広域連合

検索